

□UCC上島珈琲株式会社代表取締役 故上島忠雄会長の コーヒーに捧げた コーヒー人生



参列者がコーヒー豆で御焼香した

コーヒーを愛し、コーヒーに生涯を捧げたコーヒー男、UCC上島珈琲株式会社代表取締役/上島忠雄会長が10月31日に永眠され、その社葬が、16日ポートアイランド、ワールド記念ホールに約6千人が参列し、ダイエー中内功社長の葬儀委員長、喪主・上島達司社長のもとに「コーヒー葬」がとり行われ、別れを惜しんだ。

明治43年10月奈良に生まれ、昭和8年、神戸で上島忠雄商店を創業。戦後、コーヒーが伸びると昭和26年に上島珈琲株式会社を設立、社長に就任。45年に「缶コーヒー」がクリーンヒット。その後、ブラジル、コロンビア、ボリビア、エル・サルバドル、オーストリア、ホンジュラス、ジャマイカ、エチオピア、ハワイなど世界中に珈琲産地を持って「いつでもどこでもUCC」とコーヒー王の座についた。

昭和55年7月会長就任、社団法人全コーヒー協会初代会長に。57年1月エル・サルバドル、63年にホンジュラス共和国神戸駐在名誉領事となった。

細川首相から「コーヒーにかけての情熱に心を打たれていた」と、コーヒーに生命をかけた会長へ惜別の弔電が披露された。

参列者の献コーヒーに、「ありがとう！ありがとう！と父が喜んでる」と「ありがとうございます」と達司社長の答礼の言葉は明るかった。

神戸の美術界での 功労を讃える

□神戸風月堂が贈る——「第4回
ロードニー賞」受賞に岡田弘さん



右 喜びの受賞者岡田弘さん 左上 岡田さんと審査委員長の陳舜臣さん 左下 岡田さんを囲む審査員と前回までの受賞者ほか

神戸の老舗画廊「元町画廊（佐藤廉画廊主）」の「番頭役」岡田弘さんが、今年度の「ロードニー賞」を受賞された。

「元町画廊」といえば、「具象人間五人展」、現代美術の「7/7/7展」などの意欲的な企画展を開催、幾多の作家を育てて来たことで知られる。これらの仕事を裏で支えて来たのが岡田さんだ。

この道四十年の業績に対しての受賞だが、あまたある賞の中で、このロードニー賞は岡田さんに最もふさわしい賞と言えるかも知れない。と言うのは、神戸の菓子メーカーの老舗である「神戸風月堂」が資金を提供、運営すべてが市民の手で行われ、神戸の市民文化の振興に功績があったと思われる人に贈られるからだ。

表彰式では、選考委員長である作家の陳舜臣さんから記念品として造形作家の小林陸一郎さんの作品が岡田さんに贈呈された。

「画商を41年間続けて参りましたが、美術の創作品を手がけ、美の背裏にある物理的な金銭の要求をいたして参りましたが、美術の裏方の商人に光を与えて下さいましたことは、生きる喜びであり、この賞を励みに頑張りたいと思います。作家たちの美へのエネルギーを市民の方々に観賞していただくことが私達、美術の裏方の喜びであります。」と岡田さんの言葉。



●あこや亭住吉店開店披露パーティー

11月1日(月)、かねてより改装中であった「あこや亭住吉店」が完成、披露パーティーが開かれた。布引店とともにメニュー内容が一新され、住吉で新しい和風料理店として、スタートした。



●フルーツ・フラワーパークのスケートプラザオープン

11月27日(土)、中世の香りあふれるルネサンス城をバックに、広大なスケート広場が誕生。オープニングではフィギュアスケートの演技やアイスホッケー、スピードスケートの競技が来園者を楽しませた。



●淡路の“新名所”で「BCS賞」受賞

権威ある建築賞「BCS賞」に「真言宗本福寺水御堂」の施行により大工建設株式会社が決まり、記念祝賀会が11月27日に開かれた。かつて例のない“池の下の御堂”による受賞に、関係者は喜びを隠しきれない様子であった。



●増田洋さんの「出版記念とご苦労さま会」

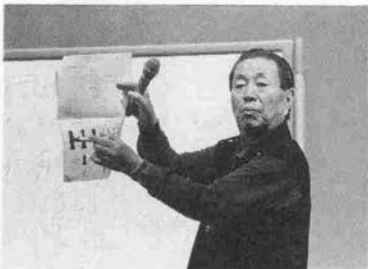
11月29日(月)、ポートピアホテルで、前兵庫県立近代美術館次長増田洋さんの出版記念と退職にあたってのご苦労さま会が開かれた。アーティストをはじめ美術関係者約400名がかけつけ、増田さんの功績をたたえた。

K.F.S. NEWS 171

'94ファッション最新情報をレポート



この秋冬もベストが流行



ファッション動向を説明する立尾長三さん



神戸市産業振興センター3階大ホールで

今回のファッション公開講座は10月27日(水)午後6時30分より、ハーバランドの神戸市産業振興センター3階の大ホールで行われました。講師はおなじみ立尾長三さん。自らアメリカ、ヨーロッパの展示会、専門店を巡り、ファッションの動向をカメラに納め、スライドで説明して下さいました。ステージ上に大きく写し出されたスライドは今冬からの流行のファッション。欧米の流行が少し遅れてやはり日本の流行に影響してくるようです。「不況ではなく不勉強」と立尾さんはおっしゃいますが、欧米の流行を勉強する貴重な時間でした。

「これからの時代は“感性社会”ですから、消費者のライフスタイルにお

ける“感性”で納得できる生活必需品しか売れないということです。商品企画には一番に素材、色柄、デザイン。そして最近では価格も重要なポイントです。よくデパートで、17歳から25歳ぐらいの一番洋服の欲しい年代の人が買える安い洋服が売っていないという声を聞きますが、消費者が何を求めているかを知ることが大切ですね。完成社会の環境とは月曜から金曜までは男女ともに働き、夜は疲労回復。休日はスポーツやリゾート。そして男性もペンキ塗り等家事をする。今売れているのがナイティーとインナー。上下セパレートのパジャマ——タウンでも着られる柄のもの。それと今年はJリーグが始まりましたので、スポーツウェアが

いいですね。Jリーグに関係した小物も売れています。新しいアイデアで新しい顧客が生み出されているのです」

「8月29日に出発してアメリカのマジック展に行きました。世界的不況のファッション界の中で、全米、カナダ、メキシコ、ブラジル、ヨーロッパから4000社が集った。全米のメーカーが一致協力して行なったのです。不況だからと落ち込んではいけないうとアメリカのメーカーに教えられました」

●クリスマスパーティーのお知らせ

とき 12月18日(土)午後6時開場
ところ 神戸ポートピアホテル

コスモポリタンルーム(本館2F)

かいひ 会員10000円、ビジター15000円
★プレゼント交換をしますので3000円以上(上限はありません)のプレゼントを1点ご持参下さい。



雅中庵は有馬グランドホテルのガーデンプールの奥に。

今年の有馬の紅葉はあっという間に終わってしまった。例年なら11月中旬にピークを迎えるものが、ふたを開けてみると、有馬の大茶会が催された11月2、3日が一番の見頃だったようだ。冷え込みがきつくなり葉がようやく紅く色付き始めたころに、一転して暖かくなってしまったのが、悔やまれる。しかし、そんな気候にはおかまいなく、今年の大茶会は、例年の2000人より多い、約3000人の人出で賑った。今年



雅びなひととき
有馬で過ごす粋

湯の街
見聞録
有馬の歴史と文化

— 雅中庵 —



広間席にあった「利休像」平橋田中の作。

の御奉茶。善福寺を本席とし、雅中庵、瑞宝寺、古泉閣、念仏寺を副席に、見事なお点前が繰り広げられた。副席の一つ「雅中庵」は、有馬グランドホテルの広い敷地の中にある。平成元年に開かれ、今年で4年目を迎えた。茶庭は深い緑の杉苔で覆われ、その厚みが音を吸いにとっているかのように静寂が漂う。「今年

テニスでいい汗
いい湯にとっぷり
味に集う



TEL (078) 903-1024

水造りの宿  御所坊
TEL (078) 904-0551

敷地内から湧き出る
日本最古の温泉「有馬温泉」

阪急ホテルチェーン

有馬ビューホテル

TEL (078) 904-2295(代)

温泉と演芸と遊技場

有馬ヘルスセンター

TEL (078) 904-2291

自然の恵みを

湯けむりに伝える

政府登録国際観光旅館

古泉閣

TEL (078) 904-0731

平成6年5月
日本の伝統・数寄屋造りの館として
お目にかかります

 欽山

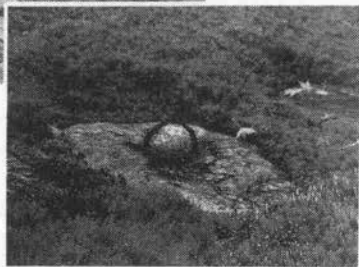
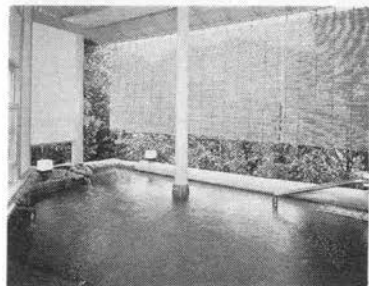
TEL (078) 904-0701(代)

全面新築工事の為
平成6年4月まで休業致しております



お客さんが歩く飛び石の上に置かれた
「関守石」は、通行止めの意味。▶

▼有馬グランドホテル姉妹館の中の坊瑞苑
に新しくできた「ひのき風呂」。お茶事の
後にどうぞ。



「ここに來ると心が洗われ
るような気がする」としほ
らく縁側に座って庭園に見
入るお客さんが多いとい
う。異宗千さんに点てて頂
いたお茶を喫しながら私も
降り出した雨が音もなく苔
に染み入るのを見ていた。

◀「最近はお茶を楽し
む男性も増えてきま
した」と語る、雅中庵
責任者の異宗千さん。



▲茶庭には見事な北山杉が。
曲がっているほど価値がある。

少なかつたため、この杉苔も赤く変
色しませんでした。雑草は一つ一つ
ピンセットで取るんですよ」。案内し
て下さった坊野貴代美さんは慎まし
やかに縁側に座って、庭を眺める。雅
中庵には茶室4畳半席「有喜庵」を
中心に大広間席、広間席、点心席、土
間席などがあり、それぞれで茶事が
行なえる。入口を入ったところの立
礼席（土間席）ではおうすとお菓子
が気軽に味わえ（800円）、足が痛
くならない、と外国人にも人気だ。
点心席より望める庭園は茶庭とは趣
きが違い、季節の移り変わ
りを感じることできる、
一見殺伐とした風景。秋は
周りの空気をきりりと引き
締めるような、真赤などう
だんつつじが目を奪う。

スカイライナー
六甲有馬ロースクエー

日本最長、延々、
五キロの空中旅情。
TEL(078)(891)0031

雅ただようくつろぎの館
中の坊瑞苑
TEL (078) 904-0781

会議セミナーから御家族つれまで
有馬グランドホテル
TEL (078) 904-0181

静寂さにつつまれた
くつろぎの宿
国際観光旅館

陵楓閣

TEL (078) 904-0675
TELEX 5627-115

伝統の湯と
おもてなし
兵衛

向陽閣

慶事、法要、お日帰りも承ります。
TEL (078) 904-0501代
FAX (078) 904-3838

神戸を
福祉の街に

<239>



朝来中学校で生徒たちに車イスから体験を話す。

橋本 明
〔社団法人家庭看護
促進協会事務局長〕



職場復帰した車イスの広報マン

垣尾修一郎さん(50)は5年前の秋、朝来郡山東町で農作業をしていてトラクターごと5、6メートル下の田畑に転落した。すぐに救急車で病院に運ばれ、豊岡病院で開腹手術を受けた。脊髄を損傷し、内臓も破裂しており二カ月間死線をさまよ



車イスで山東町役場の総務課へ復帰した垣尾さん。広報を担当している。

い、12月になって何とか生命の危機を脱した。翌年の6月に神戸市西区の兵庫リハビリテーションセンター附属中央病院に転院し、手術やりハビリの訓練を受けた。

そして平成2年の12月に2年ぶりに車イスに乗って元の山東町役場に職場復帰をした。しかしその後3カ月程病院での診察や腰背部の褥瘡縫合手術などで入院し、平成3年4月からは役場の総務課で広報を担当し、毎月発行の「山東広報」の取材や編集を行っている。

今まで健康で不自由のない生活をしてきた者が病气や事故などで突然死線をさまよい、身体が不自由となったままその後の人生を生きていかざるを得なくなれば、その苦しみや悩み、辛さ、悲しみなどの深さは体験者でなければおそらく理解できないものである。しかし一方で、病气や身体の不自由さがその人に今までとは違った新しい気づきや視点、価値観を与えていくことも多い。

垣尾さんも以前とは異なった車イスの状態です

さまざまな不安を抱えながら職場に戻り、2年半の月日が経った。職場内の移動などの物理的な面ではほとんど不自由は感じないが、朝夕の職場の清掃が出来なかったり、高い所ものが届かなくて他人の手をわずらわせたり、給料に見合う仕事が出来ていないのではないかとという焦りや申し訳ないという気持ちがいつもきまどっているという。しかし垣尾さんはできるだけ積極的にどこへでも出掛け、多くの人たちに出会うように心掛けてきた。

車イスの広報マンとして彼が動くようになってからスロープを設けてくれた店が何軒もできたし小学校や中学校に向向いて子どもたちに車イスから体験を話すと一生懸命に耳を傾けてくれる。



養父町のビバホールで念願のデューク・エイセスと共演リハーサル風景（1992年8月）

垣尾さんにとって忘れられないことの一つは昨年の夏、養父町ビバホールで開催されたデューク・エイセスのコンサートで、学生時代からあこがれだったデューク・エイセスとの共演が実現したことだ。彼は大学でグリーククラブに入り、卒業後も地元の合唱団に入っているいろんな機会に歌っていたが、事故にあって以来歌うことから遠ざかっていた。元気な頃デューク・エイセスの曲を好ん

で歌っていた彼はデューク・エイセスが但馬に公演に来ることを知り、直接手紙を書いて共演の願いを申し出た。彼の熱意に応えることを約束したデューク・エイセスは養父町での公演当日、ステージに車イスで登場した垣尾さんと共に「にほんのうたシリーズ」から「俺とおふくろの唄」をいっしょに唄った。10分足らずのステージだったが、デューク・エイセスのリーダー谷道夫さんは「こんなことは初めてでしたが、音楽を通して垣尾さんを少しでも勇気づけることができた」と引き受けたという。垣尾さんは和田山町の「第九を歌う会」のメンバーでもあり、年末になると練習などで忙しくなる。

私は垣尾さんとは山東町の梁瀬中学の同期生なのだが、中学時代には小児マヒやテンカンの発作をもった同級生がいたし、近所にも手の不自由な友人がいて、その人たちのことは今でも時々思い出す。さまざまなハンディをもっている人たちの出会いは、その人たちがいなければ気づかない、考えもしないようないろいろなことを教えてくれる。但馬は高齢化率がすでに20%を越えている町が多い。加齢と共に人はみなさまざまな障害をかかえこんで暮らすようになる。ハンディをもった住民も共に快適に暮らせる町づくりはどうしたらできるのだろうか。そのために車イスの広報マンとしての垣尾さんの役割はたくさんある。私の理想とするところは、みんなと同じに扱っていただし、「あんたは、ほんに車椅子やったんやなア」と思っていただけのような動きをすることです」と彼が考えるようなハンディを意識されない社会への工夫をみんなで作っていききたいものだ。

KOBE MODERN CULTURE



演劇

★オペラ「椿姫」

12/22(水)・26(日)
 新神戸オリエンタル劇場
 S席8000円・A席45000円

数あるヴェルディのオペラの中でも、全世界を通じて最も愛されている傑作中の傑作「椿姫」が、新神戸オリエンタル劇場で上演される。パリを舞台に繰り広げられる高級娼婦・ヴィオレッタと青年の悲恋。「愛」のテーマが華やかに、しかし哀しく歌い上げられ、観客の心に迫ってくる。
 クリスマスにふさわしい豪華で大掛かりな装置と、さらびやかな衣裳も見どころのひとつである。



★花組沙翁劇テンベスト

「天変斯止嵐后晴」
 1/1(土)・4(火)
 新神戸オリエンタル劇場
 S席4500円・A席30000円



主宰の加納幸和をはじめ男性ばかりの劇団、花組。これまで古典歌舞伎を現代風にアレンジした舞台を作り上げてきましたが、今回はシェイクスピアに挑戦。ネオ歌舞伎の卒業論文の心意気で、かの大作「テンベスト」の歌舞伎ヴァージョン「天変斯止嵐后晴」が上演される。乞うご期待。

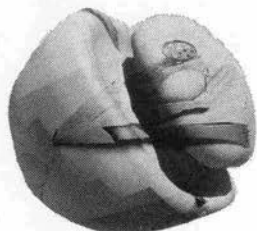


美術

★検証展覧会

KATSUHIKO HIBINO

1/2(日)・9(日)



本展覧会のための作品

神戸西武5階・SEIBUホール
 一般5000円(中学生以下無料)

現代アートに大きな影響を与え続けてきた日比野克彦の、10余年に及ぶ創作活動の中の代表作約80点が展示される。美術館や博物館の収納庫を思わせるようなディスプレイで、作家自らがこれまでの作品を検証するとともに、見る側も作品を通して、それぞれの年代を振り返ることができる。会場では、作品集や版画、カードなど雑貨の販売も行われる。



音楽

★ロス・インディオス

in ジャパン

12/22(水) 18時30分

マリール(神戸市五区民ホール)・当日4000円
 今年3月にオープンしたマリールホールがその紹介を兼ねて、ロス・インディオスによるラテン音楽コンサートを開催。パラグアイ共和国政府から音楽大使を拝命され、世界各国をツアーする彼らのパワーあふれるラテンのリズムは、聞く人の心を心地よく揺さぶってくれる。

★ウエスタンカーニバル'83
 12/26(日) 16時30分
 アカア・ディ・ヤマ
 8000円(フリードリンク付)

カントリー&ウエスタンミュージックのライブイベントが、阪神大石駅南アクト・ディ・マヤで行われる。出演は「ペラが咲いた」など



では知られるマイク真木とほか数グループ。同店は「カントリーミュージックブームの先駆けとなる貴重な1日になりたい」と意欲的だ。



マイク真木 & B.B.Q.

★レイモン・ルフエーブル

グランド・オーケストラ

12/29(水)15時

神戸国際会館大ホール

S席6000円・A席5000円

B席4000円

レイモン・ルフエーブルが、彼のオーケストラを率いて来日。72年の初来日以來10回目のコンサートで、大きな期待が寄せられている。ある時は悲しく、ある



時は華麗に、そして激しいストリングサウンド。選曲は、クラシックを華麗なポップスに変化させた、ルフエーブルお得意のポップクラシカルで、魅力がますますところなく伝わってくる。



映画

★パーフェクト・ワールド

12/11~3月上旬

三宮国際松竹(予定)

ケヴィン・コスナーとク

リント・イーストウッド。

二大スターのカップリング

がいよいよ実現。追う者と

追われる者の、壮絶なドラマ

が展開する。共演という

より競演、そしてそれを見

事に魅せる監督はイースト

ウッドその人である。アメ

リカ同時封切。



※ご招待券を10名様にプレゼント。「パーフェクト・ワールド」と書いてモダンカルチャー係まで。12/28着締切。



スポーツ

★第28回関西学生室内テニス選手

権大会

12/8~11 グリーンアリーナ

神戸

★IZAWAクリスマスオープン

'93テニストーナメント

12/13~19 神戸ポートアイラ

ンドホール

★第27回日本バレーボールリーグ

女子神戸大会

12/18~19 グリーンアリーナ

神戸

★第2回全日本大学女子サッカー

選手権大会

12/21~22・24・25

しあわせの村

神戸中央球技場

★第73回天皇杯全日本サッカー

選手権大会

12/23 ユニバー記念競技場

★第5回日本女子リーグ

12/26 王子陸上競技場



映画

★abシネマ1

パーフェクト・ワールド

12/11~1月中旬

★abシネマ2

麗しのサブリーナ

12/11~17

おかしなおかしな訪問者

めぐり逢い 12/18~1月上旬

12/18~30

タンゴ

★シネモザイク1

めぐり逢えたら 12/11~

★シネモザイク2

クリフハンガー 12/4~

★シネモザイク3

ゴジラVSメカゴジラ 12/11~

★シネモザイク4

硝子の塔 12/24

アダムス・ファミリア 12/25~

★アサヒシネマ1

教祖誕生 12/4~17

ロビンフッド 12/18~

★アサヒシネマ2

東京物語 12/24

天と地 12/25~1/14

★アサヒシネマ3

心の扉 12/11~24

銀河英雄伝説 12/25~1/21



音楽

★鈴木秀美&ライナー・ツイバー

12/12 神戸・松陰女子学院大

リンク 学チャペル

★合唱団TERRA第4回定期コ

ンサート「未嘗が来た日」

12/12 神戸文化ホール

★たにの会第21回作品発表会

12/17 東灘区民センター

★宗次郎オカリナコンサート

「水心」一九九四年

12/20 神戸国際会館

★福塚純&中村洋彦

クリスマスコンサート

12/22 神戸市立博物館

★大友重人指揮・大阪フィルハー

モニ交響楽団

12/25 神戸文化大ホール



美術

★海文堂ギャラリー

松原政祐展 12/11~17

西村 功展 12/18~24

木村玉舟・石田安弘二人展

12/25~1/6

★大丸神戸店6階美術画廊

逸品絵画・工芸品展

12/15~21

有名大家巧芸画展

12/22~26

治長川淀
映画評論家



ピーター・グリーンナウエイの
グロテスク美術

「ベイビー・オブ・マコン」

映画というものは大衆の娯楽と同時に美術館にもつれてゆく。「オルランド」がそうでありこのイギリスのピーター・グリーンナウエイ監督の「ベイビー・オブ・マコン」がそれである。映画にはジョン・フォードがありこのグリーンナウエイが同列に在ることでありがたい。ストロハイム監督の「愚かなる悪」を見たのは大正十二年（一九二四）モリス・ターナー監督の「ウーマン」を見たのが大正八年（一九一九）グリフィスの「イントレランス」を見たのが大正五年（一九一六）そしてイタリア大作「カピリヤ」はさらに二年まえになるわけでこの映画のこれらの年代は外国での封切年ゆえ日本では一年あるいは二年とおくれた封切であったかと思うものの「カピリヤ」の日本封切は大正五年ゆえ私はこれを幼年七歳で見たにもかからわずそのセット美術にあきれ勝利の軍船のうえはるか空高く数名の天使が輪を描いて舞いながら空から花を勝利の船に投げおとしているシーンは幼年にして今なおビシリとあたましみこんでいる。あるいはブニエエル監督の「アングルシアの犬」（一九二八）またはアラソ・レネ監督の「去年マリエンバートで」（一九六一）これらの映画が映画を動く美術というか目にしみるきびしい感覚で見たのにショックを受けた。このいまにして古く遠いこれらの名作をここにならべたのはいまにしてなおぜつたいに忘れ得ぬ名作ゆえである。

×

そしていまピーター・グリーンナウエイ監督（五十一歳）

ベイビー・オブ・マコン



がおどろくべき映画「ベイビー・オブ・マコン」（一九九三）を発表した。いうまでもなく「英国式庭園殺人事件」（一九八二）「コックと泥棒・その妻と愛人」（一九八九）「ブロスベローの本」（一九九二）の監督である。かかる映画監督がこの世に生れ出てきてくれることで映画は美術教科書となりグロテスクの妖幻に酔うことが出来るのだ。いま美術教科書と称したが教科書というかわいた呼び方をすべきではない。美術への洗礼か。

×

時は一六五九年、場所はイタリア。パロックの音楽。大劇場。この町の名はマコン。この劇場の芝居を見に若きコシモが側近をしたがえてやってきた。この若者はの

ちにフイレンツェ大公メデイチ三世となる貴族。舞台は子供のもはや生れぬ疲れきった男女のむれ。ここに妊娠の女があらわれ、しかも処女だという。町じゅうの騒ぎ。いつわりの女と彼女を裁く。ところが彼女はマリアは処女でイエス・キリストを生んだではないかと叫び、はや出産の叫声をあげる。その騒ぎ、その舞台にいつのまにかコシモはじめあらゆる観客が席から立ってその舞



コシモに扮したジョナサン・レイシー

台へ馳けあがるうち舞台と客席のつまり今の町のひとたちが混合し、そのなかで女は男の子を生み、それを争って見る女たちはその生れたての男の子の手や足を争ってさわり妊娠の幸運を自分にもとめる赤ん坊に手をあわせておがむ、しかし処女妊娠はまっかな偽わりで彼女の姉あるいは彼女の母が老いた男とたわむれて生み落したえい、児を彼女がかくしもって布に包み、なみいる見物人の

まあで、うめき声とともにスカートの下から巧みにえい児をにじりだし、すべての女も男もそれを信じたが、やがてそれが偽りのことがむしりあらわけて、この女は神の名のもとに死刑にせんと裁きがおろされるが、この女がマリア気どりのその罪は深く、いつそ町じゅうの男がこの女を犯すことこそ処女いつわりのむくいとしては正しかろうと舞台正面の大寝台に彼女を倒し全裸の男が順番に彼女を犯しその彼女の叫声がすかしカーテンのその絹の幕のなかからあがるごとに裁きの役人が五八とか五九とかその犯す男たの人数の順番を声たからかにあげてゆく。若きコシモ大公はそのあまりのさまに口から泡を吐き落す。舞台と現実さらにかきあって、この赤ん坊を神の子としてこの子をさわることで争いがおこる。これを見たにせ妊娠の娘のしんせきがこの赤ん坊を神に仕たてておおうけをせんとたくらむ。

×

グロテスクはその極に達し、この女を罰するだけでなくこの赤ん坊を罪の子として首を切り手を切り血に染めることこそよかれとこの赤ん坊をとりかこむ。グリーンナウェイがなにゆえかかるグロテスク劇を映画に描いたかはこれは彼自身の脚本ゆえ、よほどの熱情こめて描いたにせよ見るに耐えぬこわざである。しかしこのシーンの美術、この映画のカメラ、「コックと泥棒……」の画面大移動どころか彼の「プロスペローの本」にてもはたせなかつたカメラ前後左右移動のすこさ、そのカラーのこわくすんだ紅色、これらがこのグロテスクを最高の映画美術に塗り変え、しかもセックスと嘘と欲が互いに噛みあってグリーンナウェイは、ストロハイムそしてブニエルそしてあの「美女と野獣」のコクトオに迫る美術を私たちにいまおこってきたのである。(イギリス・ドイツ・フランス合作。カメラはサツシャ・ヴィエルニー。音楽はダニエル・ロイス。二時間二分)

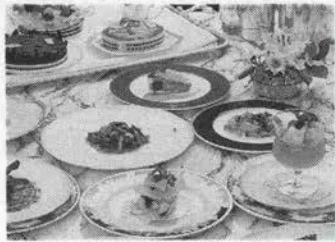
びっと・いん



★堂島ホテルグルメプラザ
開業2周年企画

北野にある高級複合美食
スペース堂島ホテルグルメ
プラザが開業2周年を記念
して2つの企画を用意。

フランス料理アラベラ・
コスタでは、お好きな料理
をお気に召すままだうぞと
いう「ムニユシユルプリー
ズ」(ランチ4000円、6
000円、ディナー900
0円)を、コーヒーハウス
カフェ・ド・ギャルリでは、
自慢のステーキ料理食べ放
題の「ステーキフェスティ



アラベラコスタの「お気に召すまま」

バル」(3200円、ご予約の方は、さらに1800円までビール飲み放題)を楽しむことができる。

期間は12月1日から30日まで(12/21~25除く)

■中央区北野町3-1-1
アラベラ・コスタ 電話078-291-0940
カフェ・ド・ギャルリ 電話078-1-0941

★絵本の世界へどうぞ

ハーバーランド・モザイクにある「ビーターラビット
トヴィレツジ」に一步踏み込めば、そこはビーターの世界。ビーターラビット生誕100周年を記念してオープンした、雑貨販売室と喫茶室がドッキングしたユニークなお店だ。

喫茶室の店内は、ビーターの生みの親ポターがこよなく愛し、また作品の舞台にもなったイギリス・湖水地方の田舎の風景を再現。

「絵本に入ったような雰囲気を楽しんでいただけ

ら」という店長の山津さんのビーターへのこだわりがイギリスで買い付けてきたテーブルを始め、店内の隅々まで行き届いている。



マニアも満足の店内

シンプルで家庭的なメニューで人気なのは手作りのスコーン(400円)。飲物ではキャロットジュース(700円)のさわやかな飲み心地が好評。オリジナルの紅茶も用意されている。

■中央区東川崎1-6-1 モザイク2F 電話078-360-0888
11時~20時 不定期に木曜休

★味もボリュームも満足！
画期的なサンドイッチ

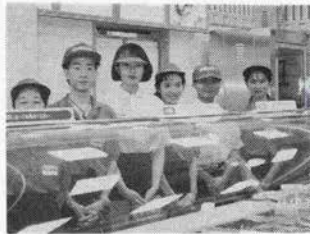
アメリカ生まれのサンドイッチのチェーンショップ

「サブウェイ」神戸元町店が、南京町・西桜門の向かいに10月29日オープンした。

毎日店内のオープンで焼きあがるフレッシュ・ブレッドに、新鮮な野菜やミートをはさみ込むのがサブウ

エイのスタイル。ブレッドのサイズが選べる他、中味の野菜や調味料も希望に応じて目の前でつくってくれる、フレキシブルなおオーダーシステムが嬉しい。

「食べて見て下さい。今までのサンドイッチのイメージを変える新しいものです」というオーナーの岡田さんの言葉通り、従来のファーストフードの概念を打ち破る、とにかくお客様との工夫とアイデアが随所に見られる。ヘルシー派にもおすすめのお店だ。



笑顔が素敵なスタッフの皆さん

■中央区元町通3-2-18
電話078-333-9002
8時~22時 無休

★気軽に楽しめる本格的

懐石料理

懐石料理と言えば、値段が高い、高級というイメージがあり若者には敬遠され

がのだが、ハーバーランド・モザイクにある「嵐山四季」は、若い人でも気軽に訪れることのできる日本料理のお店だ。メニューでは、手頃な値段で本格的懐石料理が楽しめる。ミニ懐石、和風ステーキ懐石などが好評。

個室では碁や将棋が、また掘りゴタツ式のカウンターではカクテルが楽しめるなど、神戸の新しいプレイ・スポットを意識した様々なユニークな工夫が試みられている。忘年会、新年会には新メニュー「とくとくコース」(4人前二万円より。1月31日まで)も用意されており、若いカップルから

サラリーマン、中高年の方まで幅広く利用してもらえている。



夜8時以降はバーのカウンターに早変わり

■中央区東川崎町1-6-1 モザイク3F 電話078-361-2838
11時~15時 17時~21時(バーは0時まで) 無休

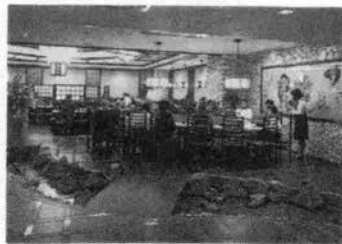
★あこや亭住吉店が

リニューアルオープン、住吉川と国道2号線の交

差点南東角にあるあこや亭住吉店が11月2日に新装オープンした。

1階はテーブル席と和室。広々とした店内には川が流れ、中庭がある。新しく寿司カウンターも設けられ、1人でも気軽に落ち着いた雰囲気の中、食事ができる。2階は和室と大、中宴会場。少人数の集いから20人までの大宴会まで利用できる。

メニューはうどん、寿し、御飯・井もの、日替わり定食(1000円)、弁当や御膳(2000円)の他、会席料理(7000円)、あこや鍋(3500円)、鯛し



大津絵の飾られた店内

やぶ、牛しやぶなどの鍋もの、四季の一品等豊富。中でも人気があるのはやはり、うどんすきのあこや鍋だ。旨みのあるだしで具だくさん、こしのあるうどんの味は格別。冬は鍋に限る。■東区甲南町5-15-7 電話453-3737 11時~22時30分 12/31、1/1 2休

★K O B E

デビュースポット
レストラン フック



神戸花隈

花が群れ咲き乱れるとこちらから付けられた町の名・花隈。その名に恥じない静かで落ち着いたたたずまいを見せる町の一面にあるのが「レストランフック」である。南京町にあった店を閉め、同時に花隈の方を改装、この10月13日から再び営業を始めた。レンガ積みみの壁に囲まれた店内は暖かい色調で統一され、ワインセラ



や全部で14、15席のテーブル席がありこじんまりと落ち着いた雰囲気が漂う。

神戸牛を備長炭で焼きあげたステーキを中心に昼は3000円から、また夜は6800円からのコース料理があるが、旬

の素材を使って料理を組み立てるので、予約されるときに相談されるほうがよい。「お客様には満足して帰ってもらえれば」とシェフ歴28年の岩田さん。「これからは新しい料理を考えながら、自分も楽しんでいきたい」と話してくれた。

■神戸市中央区下山手通5-8-14 山手ダイハツ1階
11時半~14時 16時半~20時
日曜・祝日休 電話078-351-5255 (予約専用)

SPECIAL MESSAGE

神戸百店会だより



SWEET CHRISTMAS

もう、間もなくクリスマス。今年はずさん財布のひもが固いようですが、クリスマスぐらいいは甘いお菓子で、ムードを盛り上げたいですね。

★ゴンチャロフ

ゴンチャロフのクリスマスのお菓子はバラエティー豊か。大人にも子供にも喜ばれるスイーツが揃っています。チョコレート菓子やクッキー、キャンディーが、サンタのイラスト入りや、ブーツ、トナカイ

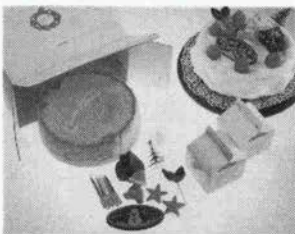


クリスマスジュディ

等の袋に詰められ、全10種。贈り物にピッタリです。

★フーケ

フーケからは、定番のクリスマスケーキのほか、手作り派に喜ばれる「シェ・モワ」が。ふわふわのスポンジケーキと、ジャージーの生クリーム、飾り用小物がセットになっています。忙しいけれど、手作りです。という方にピッタリ。味はもちろん折り紙付き。お子様と一緒にぜひどうぞ。



シェ・モワ

★ハイジ

今年もハイジのアトリエから、おいしさそのままのクリスマスケーキ。フレッシュな生クリームや本場スイスのチョコレートを使ったケーキは、文句なしの定番。ほかに「ハイジハウス」や「ハイジの森」など、かわいケーキも揃っています。



★ユーハイム

お友達や家族とのパーティーで活躍しそうなのが、ユーハイムのお菓子。ビスケットやチョコ、キャンディーの様々な詰め合わせが揃っています。パッケージや袋がとってもかわいいので、つい自分の分も買いたくなります。



ヘクセンハウス

RENEWAL

★カスカード改装&

しゅうくりん房オーブン11月4日、さんプラザB1のカスカードがリニューアルオープン、そして隣に「まあるい顔のしゅうくりん房」がオープンしました。店のすぐ後ろで作っていますが、今回その面積を拡張し、出来たての味がさらにおいしくなりました。シュークリームはシューがパリッと固く、中は柔かい手作り風。お口の中においしさが広がります。



カスカード・さんプラザ店



まあるい顔のしゅうくりん房

★北野でウィレム・ドルフアイン展

去る11月17日から29日、ゴルフアルデア北野で、ベルギーの画家、ウィレム・ドルフアイン氏の油彩による静物画展が開かれ、反響を呼びました。

ドルフアイン氏は、伝統的なフランドル絵画の技法を駆使する画家で、対象を捉える正確なタッチと、物の美しさを引き出す純粹な表現力は高い評価を得ています。「私は「日本狂」で、日本の伝統的な美しさにとっても惹かれていますが」と語る同氏。今回の作品にも陶器や漆器が数多く登場します。今回は人物画や風景画を持って、また日本を訪れたいとのこと。

◀ウィレム・ドルフアイン氏

▼ゴルフアルデア北野4Fギャラリー



PEOPLE <118>



●黄綬褒章受章

おめでとございます。

山田六郎さん(榎ウインザー代表取締役会長)

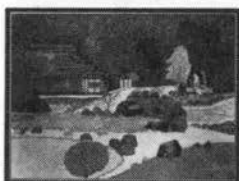
今年秋の叙勲で、榎ウインザー会長の山田六郎氏が、黄綬褒章を受賞されました。黄綬褒章は、「30年以上にわたって「その道一筋」に打ち込み、国民の模範としてふさわしい人」に贈られるもので、今年兵庫県で受章されたのは10人。

山田氏は若い頃、約10年間もの兵役について後、洋装店を開店。以来、三宮センター街のみならず神戸市、兵庫県の商店連合会の理事をつとめ、その発展に貢献。現在、兵庫県の福祉推進にも積極的に協力されています。「戦争で生き残った者として、日本の発展に役立とうと思ひ、一生懸命やってきた。(受章は)とても嬉しく、感謝している」との言葉にと、とても重みが感じられました。



Carol Morley

・第31回せいかいの絵本展(12月16日(木)〜30日(木))
 ヨーロッパ各国やアメリカの
 新刊絵本を中心に、ぬいぐるみ
 のみ絵本、カレンダー、ポスト
 ターなど各種小物も含めての
 展示即売が行われる。



「和紙の里」大西耕三

●丸善よりおしらせ
 〔丸善・神戸元町店〕
 2Fギャラリー
 ・現代秀作木版画展/12月9日
 (木)〜14日(火)

TOPICS



●ゴンチャロフよりクリスマスクリンツイをプレゼント
 右頁でご紹介したゴンチャロフより「クリスマスクリンツイ」を、5名様にプレゼントします。

サンタクロースが贈り物を届ける場面にコミカルに描かれた缶の中に、香ばしいクッキー「クリンツイ」が詰まっている、すてきなお菓子です。

PRESENT CORNER

♥応募方法●葉書に住所、氏名、電話番号、希望する商品名を明記の上、神戸市中央区東町13-1大神戸ビル9F「月刊神戸っ子」12月百店会プレゼント係までご応募下さい。神戸20日消印まで有効です。当選者には神戸っ子から当選書を送る、葉書を持って神戸っ子まで、プレゼントを受け取りにお越し下さい。



パルセロナホール

●ホテルゴッフルリッツよりクリスマスのおしらせ
 ホテルゴッフルリッツでは、生演奏やコーラスでクリスマスサウンドを染み込ませながら、すてきなクリスマスデイナーをご用意。只今ご予約受付中。

△予約制
 ・日時 12月23・24・25日
 ・会場 パルセロナホール(16階)
 ・料金 大人¥1,500.0
 (税・サービス料・飲物別)